

みやぎびっきの会様

残暑厳しき折、みやぎびっきの会の皆様におかれましては、ご健勝のことと存じます。

私は福島県福島市立渡利小学校で吹奏楽部を担当しております梅宮 篤と申します。先日は、チューバ、トロンボーン、クラリネットの修理をしていただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、修理をしていただいた楽器を持って出場した「TBCこども音楽コンクール福島地区大会」では、修理した楽器の効果が出て、11月24日（月・祝代休）に郡山市民文化センターにて行われる、東北大会に出場することになりました。これからも修理していただいた楽器を有効に活用し、東北大会ではますます良い演奏をし、全国への切符を手に入れたと思います。

吹奏楽部を預かる私としては、児童への楽器指導や合奏指導にもまして、現在、頭を悩ましているのは楽器購入・楽器修理に関する資金繰りです。そんな中で、3本もの楽器を新品同様に直していただき、大変ありがたかったです。特に、これらの楽器を更新のため新規購入するとなると、チューバは30万円以上、トロンボーンも20万円近くと、大変高価です。また、修理に出すにしても、あのクラスの修理となると、多額の費用がかかるのは目に見えました。福島市の予算からも、学校の独自予算からも、吹奏楽部自体の保護者集金による部費からも出せない金額だろうと思います。そんな中で、チューバ、トロンボーン、クラリネットが新品同様によみがえるのは、大助かりの一言に尽きます。本当にありがとうございました。

みやぎびっきの会様の一枚のチラシがきっかけで、わたしたち吹奏楽部に、たくさんの楽器修理という形で大きな力添えをいただいたこと、感謝以外の何物にも代え難いです。本当にありがとうございました。この活動に関わる全ての皆様に感謝申し上げると共に、こちらの会の活動がますます盛んになるように、わたしたち吹奏楽部の保護者会や周りの方々にも会の活動やわたしたちがしていただいたことを紹介し、この活動に賛同・協力できるよう、微力なが協力してまいりたいと思います。

最後になりましたが、現在48歳の私が、高校・大学の時に、コンサートに通ったり、LPレコードを買ったりして大好きだった稲垣潤一様が理事を務めるこの会に、楽器修理の支援をしていただいたこと、大感激しております。ありがとうございました。稲垣潤一様・そして会の皆様のみますますのご健勝とご活躍を祈念し、感謝の手紙と致します。

平成26年9月1日
福島市立渡利小学校吹奏楽
担当 梅宮 篤